

令和5年10月2日発行

役場からの行政・地域情報

(回覧板)

高原町

※自治会への加入のお願い※

高原町には、自治会組織として「区・班」があります。自治会は、町民の交流・親睦を促進するさまざまな活動を行うとともに、まちづくりにおいて重要な役割を果たしています。

高原町では、町民の皆さん同士が協力しながら、安心して地域生活を送ることができるよう、自治会への加入をお願いしております。

※自治会に加入するには※

自治会に加入するには、「班加入連絡表」に必要事項を記入し、あなたが居住する自治会の「班長」に提出ください。

あなたが居住する地区の区長・班長がわからないとき、または自治会に関して御不明な点等がある場合は、総務課行政係までお問い合わせください。

お問合せ先

高原町 総務課 行政係

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地

電話 0984-42-2112

FAX 0984-42-4623

Eメール soumu@town.takaharu.lg.jp

役場からのお知らせ No.130

※記事の内容については、各課等へお問い合わせください。

※町ホームページからもダウンロードできます。 <https://www.town.takaharu.lg.jp>

マイナンバーカード(個人番号カード)申請・交付 延長窓口・休日窓口開設のお知らせ

仕事や学業などで、平日の開庁時間内に窓口へ来られない方のために、下記の日程で窓口時間の延長と休日の窓口開設を実施いたします。
まだ申請をされていない方は、この機会に申請しましょう！

【10月の延長窓口】

日 時：令和5年10月12日（木）
午後5時15分～午後7時まで
場 所：庁舎1階 町民課住民係

平日は、随時受け付けておりますので、
お気軽にお声かけください！



【10月の休日開庁】※事前予約が必要

日 時：令和5年10月29日（日）
午前8時30分～午後4時30分まで（正午～午後1時を除く。）
場 所：庁舎1階 町民課住民係
予約締切日：令和5年10月25日（水）午後5時まで
※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

【注意事項】

- 休日開庁については予約制ですので、必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いたしません。
- 窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受付けます。紛失等によるマイナンバーカードの再交付（有料）は、平日のみの受付けとなります。各種証明書の発行や住民異動届は受付けできません。
- 正面玄関は施錠されているため、役場西側（小学校側）からお入りください。
- 15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

問 町民課 担当：竹田 善彦（たけだ よしひこ） ☎0984-42-1067

第2回 高原町SWC健幸グラウンド・ゴルフ大会の開催について

第2回高原町SWC健幸グラウンド・ゴルフ大会を次のとおり実施します。
グラウンド・ゴルフは、子どもから高齢者に至るまで誰もが気軽に取り組める
スポーツであり、介護予防及び健康（心と体）維持を目的として実施するもの

です。初心者も大歓迎です。グラウンド・ゴルフを通して楽しいひと時をお過ごしください。たくさんの参加をお待ちしております。

1 日 時 **令和5年10月25日（水）、（予備日）10月27日（金）**

【受付】午前8時00分～

【開会式】午前8時30分～ 【開始】午前9時00分～

2 場 所 高原町総合運動公園多目的芝広場

3 対象者 町内在住者

4 参加費 無料

5 主催 高原町

6 主管 高原町グラウンド・ゴルフ協会

7 申込期限 **令和5年10月16日（月）**

8 申込内容 4名～6名のチームを基本とします。3名のチーム編成も可能です。ただし、混成チームとなる場合がございますので、ご了承ください。

9 申込方法 「チーム名」および選手の「氏名・住所・年齢・性別・電話番号」を以下の方法で教育総務課社会教育係までお知らせください。

①FAX申込 (0984-42-3969)

②メール申込 (kyousou@town.takaharu.lg.jp)

③直接申込 (高原町中央公民館にて申込記入)

※FAX及びメールでの申込みの場合は、ホームページに申込用紙を添付してありますのでご活用ください。また、任意様式でも構いませんが、必ず「健幸グラウンド・ゴルフ大会の申込」と分かるように表題をご記入ください。

10 協力依頼 リーダーの方は、万歩計（町が準備）の装着をお願いします。

※年4回実施予定ですので、第3回以降も随時お知らせいたします。

※各自水筒をご持参の上、こまめに水分を取られるようにお願いいたします。

※個人（1名）での申込みも可能ですので、下記までご連絡ください。

問 教育総務課 担当：寺師 淳一郎（てらし じゅんいちろう）☎0984-42-1484

令和5年度 作品展示の開催について

「日本発祥地まつり」に合わせて作品展示を次のとおり実施します。多数のご来場をお待ちしております。

1 日 時 令和5年10月21日（土）9時00分～16時00分

令和5年10月22日（日）9時00分～16時00分

2 場 所 町民体育館

※昨年と展示場所が変更となっております。

3 展示内容 町内の保育所、保育園、幼稚園、認定こども園の子どもたち、各小中学校の児童・生徒をはじめ、生涯学習講座受講者の作品、その他各施設や町民の皆様の絵画、書幅、生け花、工芸品など多数展示予定。

問 教育総務課 担当：原田 朋子（はらだともこ）☎0984-42-1484

がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間について

がんは、昭和 56 年より日本の死因の第 1 位であり、今後も人口の高齢化に伴い死亡者数の増加が懸念されています。がん検診を受診することで、がんを早期に発見することができ、治療につなげることができます。

がん検診の重要性を広く住民の方に周知することで検診受診率を上げ、がんによる死亡者数を減少させることを目的に、**毎年 10 月は、がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間とされています。**

医療機関・ほほえみ館での検診や職場検診等すでに受診している方も多いと思いますが、**今年度まだ受診していない場合は、ぜひ受診してください。**

検診案内は 5 月末に世帯主宛てに郵送しています。自分がどの検診の対象になっているかわからない、受けられる場所がわからない等ありましたら、お気軽にご相談ください。

なお、ほほえみ館で行う集団検診のうち、現時点で予約可能なものは下記のとおりです。希望される方は、健康課健康推進係までご予約ください。医療機関での受診を希望される方は、医療機関に直接お申込みください。

検診の種類	対象者	実施日
大腸がん検診	40 歳以上の方	令和 5 年 12 月 17 日 (日)
前立腺がん検診	40 歳以上の男性の方	
子宮頸がん検診	20 歳以上の女性のうち、年度内年齢が偶数の方	
乳がん検診	40 歳以上の女性のうち、年度内年齢が偶数の方。 今年度 30 歳、36 歳の方。	令和 6 年 1 月 18 日 (木)
肺がん C T 検診	40 歳から 74 歳の方	令和 6 年 1 月 25 日 (木)

問 健康課 担当：中村 光希（なかむら みつき）☎0984-42-4820

健康に関する住民意識調査にご協力ください

現在、次期「高原町自殺対策行動計画」及び「高原町健康増進計画」の策定にかかるデータとして活用するためのアンケート調査を実施しています。

回答は無記名で、結果はすべて統計数字として処理いたしますので、個人が特定されることはありません。

皆さまの健康づくりのためのアンケート調査となりますので、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようよろしくお願ひいたします。

●回 答 期 限 **令和 5 年 10 月 17 日 (火)** まで

- 回 収 方 法
- ①返信用封筒で近くのポストに投函する。
 - ②役場へ持参する。
 - ③ほほえみ館へ持参する。
 - ④近所の役場職員に依頼する。

⑤調査票のQRコードを読み取って回答する。

※⑤の場合、調査票の提出は不要です。

●調査対象者数 2,000人

※町内在住の18歳以上から2,000人を無作為抽出しているため、一つの世帯に複数の調査票が届くことがあります。
何とぞご了承ください。

問 健康課 担当：今塩屋 博子（いましおや ひろこ）☎0984-42-4820

健幸アンバサダー養成講座について

本町では、生涯にわたり健やかに幸せに暮らせるまちを目指してSWC（スマートウェルネスシティ）構想に取り組んでいます。今年度も町民の健康づくりの一環として、健幸アンバサダー養成講座を開催いたしますので、ぜひお申込みください。

1 日 時	令和5年11月11日（土）14時受付開始
2 場 所	ほほえみ館 中研修室
3 講 師	(株)つくばウェルネスリサーチ SWAファシリテーター 海老原隼紀氏、花木怜子氏
4 対 象 者	町内在住者または町内在勤者 ※既に認定済の方は対象外です。
5 定 員	50人まで（定員になり次第締め切ります）
6 申込方法	申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。 またお電話でのお申込みも可能です。 https://www.town.takaharu.lg.jp/soshiki/202304004/213125.html
7 申込期限	令和5年10月31日（火）



ご不明な点等ございましたら下記までお問い合わせください。

問 健康課 担当：長友 将伍（ながとも しょうご）☎0984-42-4820

高原町創業・起業支援事業費補助制度について

高原町での新規創業・起業を支援します！

高原町創業・起業支援事業費補助制度

町内の空き店舗や空き家を再利用し創業される方、また、町内で起業する創業者に対し、改修費、施設整備費及び店舗等の賃借料の一部を支援します。

○空き店舗・空き家の改修

交付対象者	町内に住所を有する個人事業者若しくは法人	
補助率	1/2以内	
交付額	町内工事請負業者施工の場合	上限 50万円
	町外工事請負業者施工の場合	上限 25万円

○空き店舗・空き家以外の改修、整備（新築等含む）

交付対象者	町内に住所を有する個人事業者若しくは法人		
補助率	1/2 以内		
交付額	町内工事請負業者施工の場合	上限 30 万円	上
	町外工事請負業者施工の場合	限 15 万円	上

○賃借料支援

交付対象者	個人事業者若しくは法人（町内外問いません）		
補助率	1/2 以内		
交付額	月額 5 万円	6 か月分	上限 30 万円

○対象者

- ・商工会への加入が条件となります
- ・令和 5 年度内に創業・起業を予定されている方。
(※工事着工または賃借契約前に町への申請が必要となります)。
- ・その他、ご不明な点がありましたら、産業創生課までお問い合わせください。

問 産業創生課 担当：山村 凱斗（やまむら かいと） ☎0984-42-2128

第14回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 高原町選手団選手選考記録会の開催について

令和 6 年 1 月 8 日（月・成人の日）に開催予定の第 14 回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る、高原町選手団選手選考記録会を行います。

1 日 時

令和 5 年 11 月 8 日（水）

集合：午後 4 時 スタート：午後 5 時～

【予備日】令和 5 年 11 月 12 日（日）

集合：午後 2 時 スタート：午後 3 時～

※少雨決行



2 場 所

高原町総合運動公園 多目的芝生広場

3 距 離

小学生：1 km 中学生以上：2 km

4 対 象 者

町内在住、町内出身、町内に勤務の方

5 参加方法

10 月 20 日（金）までに教育総務課までご連絡ください。

6 持 ち 物

走れる服装・靴、帽子、飲み物、タオル、着替え 他

7 選手決定

監督・コーチ・選手選考委員による選考結果を、11 月 15 日（水）

午後 5 時までに選手として決定となった方のみご連絡いたします。

8 選手登録

選手として、大会パンフレット及び大会の主催である宮崎日日新聞等に掲載されます。

9 そ の 他

当日は、ご自宅で検温を必ず行ってください。

（熱が 37.5 ℃以上の方、体調が優れない方の参加はご遠慮ください。）

問 教育総務課 担当：留山 貴裕（とめやま たかひろ） ☎0984-42-1484

体力テストの開催について

高原町スポーツ推進委員連絡協議会では、20歳以上の方を対象とした体力テストを次のとおり開催いたします。

各項目の測定結果で、ご自身の体力が、同年代の人と比較してどの程度なのか、体力年齢が何歳なのか等が分かりますので、日頃から、運動をしている方だけではなく運動をしていない方もこの機会に、ぜひ参加をお待ちしております。

1 開催日時 令和5年10月29日（日）午前9時～午前11時30分（予定）

2 主 催 高原町スポーツ推進委員連絡協議会

3 場 所 高原町民体育館

4 測定内容

●20歳～64歳の方

- ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび
⑤20mシャトルラン ⑥立ち幅跳び



●65歳～79歳の方（80歳以上で測定を希望される方も参加可能です。）

- ①ADL（日常生活活動テスト） ②握力 ③上体起こし
④長座体前屈 ⑤開眼片足立ち ⑥10m障害物歩行 ⑦6分間歩行

5 申込先 高原町教育委員会社会教育係（高原町中央公民館内）
令和5年10月23日（月）午後5時まで（土日祝日除く）

6 その他の

- ・参加料は無料です。
- ・事前に体調チェックをお願いします。
- ・運動できる服装で、体育館シューズやタオル、水分補給の飲み物、マスク等を各自、持参してください。

問 教育総務課 担当：留山 貴裕（とめやま たかひろ）☎0984-42-1484

第20回ほほえみミニバレー大会の開催について

高原町スポーツ推進委員連絡協議会主催の第20回ほほえみミニバレー大会を下記のとおり開催します。初心者の方も大歓迎ですので、一緒にミニバレーを楽しみましょう。

1 開催日時 令和5年11月12日（日）午前8時30分～（午前中で終了予定）

2 場 所 高原町民体育館 他

3 参加料 無 料

4	参加資格
	<ul style="list-style-type: none"> ・町内在住者、町内に勤務する方、主催者が参加を認める方 ・チーム内で監督（責任者）、主将、審判員（主審または副審1名、ライフケンシマン2名、点示員1名）を選任すること。
5	チーム編成
	男女混成チーム（女性を2名以上入れる。女性のみも可）
	●39歳以下の部 ●40歳～59歳以下の部 ●60歳以上の部
	※年齢下クラスに参加することは良いが、逆は認めない。
6	競技方法 宮崎県ミニバレー規則を準用し、詳細は監督会議において決定する。
7	申込先 高原町教育委員会社会教育係（高原町中央公民館内）
8	申込期限 令和5年10月30日（月）午後5時まで（土日祝日除く）
9	監督会議 日時 令和5年11月6日（月）午後7時～ 場所 高原町中央公民館2階会議室 ※組み合わせ抽選も行いますので、必ず各チーム1名参加してください。欠席の場合は、欠場になります。
10	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・事前に体調チェックをお願いします。 ・運動できる服装で、体育館シューズやタオル、水分補給の飲み物、マスク等を各自、持参してください。
問	教育総務課 担当：留山 貴裕（とめやま たかひろ）☎0984-42-1484

農業用廃プラスチック処理費助成について

農業用ビニール、農業用ポリフィルム処理の負担を軽減し、適正処理促進のため、下記集積日に助成を行います。

○処理費用及び助成額：農業用廃ビニール 11円／kg→7円／kg
(助成額4円／kg)

農業用廃ポリフィルム 33円／kg→26円／kg
(助成額7円／kg)

○対象収集日：令和5年10月11日（水）・25日（水）

11月8日（水）・22日（水）

12月6日（水）・20日（水）

○集積場所：JA出口集荷場

ご不明な点等ございましたら下記までお問い合わせください。

問 農畜産振興課 担当：原重 雄大（はらしげ ゆうだい）☎0984-42-5132

令和5年度担い手確保・経営強化支援事業

事前要望調査について

標記の件につきまして、下記のとおり事前要望の受付を行います。農業用機械導入の要望がある場合はご来庁いただきますようお願ひいたします。

1 申込期限 **令和5年10月31日(火)※期限厳守**

2 対象者 **認定農業者 認定新規就農者**

3 提出場所 高原町役場2階 農政林務課

4 提出書類 ①要望する農業用機械の見積書及びカタログ
②R2・R3・R4の確定申告書の写し
(収支決算書・減価償却資産台帳含む)
③印鑑(シャチハタ不可)

5 事業内容の主な要件

- ①個々の事業内容について、単年度で完了すること。
- ②事業費が整備内容ごとに50万円以上であること。
- ③事業の対象となる機械等は、耐用年数がおおむね5年以上20年以下のものであること。
- ④農業経営の用途以外の用途に容易に供されるような汎用性がないこと。
(運搬用トラック、パソコン、倉庫などは対象外)
- ⑤助成対象者の成果目標に直結するものであり、既存の機械等の単なる更新に行うものではないこと。

6 助成金額 ※①～③のいずれか低い額

(法人: 上限3,000万円・法人以外の者: 上限1,500万円)

- ①事業費×1/2
- ②融資額(機械等の導入に当たって融資を受ける額)
- ③事業費-融資額-地方公共団体等による助成額

7 成果目標について

支援を受ける方は、『必須目標』と併せて1つ以上の『選択目標』について具体的な数値目標を設定し、目標年度(令和7年度)までに達成する必要があります。また、全ての目標について毎年度達成状況の報告と、根拠資料を提出していただきます。

(1)『必須目標』

- ①付加価値額(収入総額-費用総額+人件費)の1割以上の拡大

(2)『選択目標』(ポイント化した取組に基づき設定)

- ①経営面積の拡大 ②農産物の価値向上 ③農業経営の複合化
④農業経営の法人化 ⑤輸出の取組 など

8 注意事項

- ①提出書類「確定申告書の写し」については、成果目標等の根拠資料として使用いたしますので、必ずご持参ください。
- ②過去に同様の事業で機械を導入している方につきましては、目標の達成状況によっては申請を受け付けられない場合がございますので予めご来庁前に連絡ください。

③融資主体型の事業であるため、金融機関からの融資が受けられる方のみが申請対象となりますので、事前に金融機関へ借入可能か相談をお願いいたします。

④個人で「田植え機」「コンバイン」の導入を希望される場合は、所属している集落営農組合と事前に協議した上、ご要望ください。

⑤この事業は、国の補正予算において行う事業となりますので、必ずしも毎年度行われる事業ではありません。また、今回は事前要望調査ですので採択を確約するものではございません。

問 農政林務課 担当：東 康太（ひがし こうた） ☎0984-42-5134

飼い主のいない猫にエサを与えていたる方へ

●おなかをすかせた猫がいれば、エサを与えたくなる気持ちは、よく分かります。しかしそのエサやり、きちんとルールを守って行われていますか？

猫を居つかせて、繁殖してしまうことは、かえって不幸な命を増やしていることになります。また、あなたがエサ付けした猫たちが、ご近所に大変な迷惑をかける恐れもあります。

エサをあげて猫が増えてご近所トラブルにも発展しかねません。



●置きエサは絶対にしない

エサを器に入れて長時間放置せず、猫が食べきれる分だけあげてください。

また、置きエサは他地域の猫まで呼び寄せる原因となるばかりか、害虫を発生させるなど不衛生になります。

●不妊去勢をしていない猫にはエサを与えない

かわいそうな野良猫がこれ以上増えないようにするのは、エサを与えている方の責務です。猫をよく観察してみてください。耳にV字のカットがされていない場合は未手術の猫ですから、むやみにエサを与えてはいけません。



エサをあげるのであれば、不妊去勢をしてあげてください。

なお、不妊去勢については、高原町役場町民課までご相談ください。

●排泄場所を必ず作る

エサを与えれば排泄の問題が生じます。その場所がご近所の庭先であってはなりません。植木のプランターに土を入れて砂を敷くなどの工夫で猫のトイレを確保してください。

●ご近所に迷惑をかけていないか、良く観察する

猫が苦手な人や、アレルギーがある人にとっては、庭先を横切られただけでも不快に感じこともあります。猫好きな人でも、植木や花を痛められた、糞や尿をされた、車を傷つけられたなどの被害にあれば次第に猫や猫にエサを与えていたる人に対する感情が悪化してしまいます。猫の行動をよく観察し、ご近所迷惑になっていないか、常に配慮をお願いします。

問 町民課 担当：黒木 克英（くろき かつひで） ☎0984-42-1067

鍵掛けの徹底について

県内においては、令和5年に入ってから、空き巣や自転車盗、車上荒らし等の窃盗犯の認知件数が大幅に増加しています。

令和4年（1月～6月）1,154件と比較しますと、暫定値で令和5年は（1月～6月）1,336件となっており、182件増加しています。

被害を受けた多くは、「無施錠」のものがありました。

【このような被害に遭わないために】

自転車、車の鍵は必ず施錠しましょう。また、家を出かける際も、玄関の鍵は必ず掛けるようにしましょう。

万一、このような事案に遭われたら、警察に相談しましょう。

小林警察署 23-0110

高原駐在所 42-1041

問 総務課 担当：瀬戸山 幸一（せとやま こういち）☎0984-42-2112

高原町LINE(ライン)公式アカウントの登録の御案内

高原町では、公式LINE(ライン)アカウントを運用して、災害に係る情報やイベント情報など、さまざまな情報を発信していますので、ぜひ御活用ください。
(友達登録方法)

(QRコード)

スマートフォン等で、LINE(ライン)アプリを起動し、
友だち追加画面からQRコードを読み込んでください。

または、LINE(ライン)のホーム画面から「高原町」と
検索して追加することもできます。



【LINEに関するお問い合わせ】

高原町総合政策課 デジタル推進・広報係 ☎0984-42-2115

令和5年10月2日

町民各位

高原町長

小中学校の統廃合に係るアンケート集計結果（速報）について（お知らせ）

本町が抱える重要課題の一つである「学校統廃合の考え方」につきましては、今般実施しました町政報告会（令和5年7月19日～9月3日開催）において、令和3年5月に高原町教育委員会が定めた「高原町規模適正化基本方針」に基づき、「広原小学校、狭野小学校、及び後川内小学校を高原小学校に、後川内中学校を高原中学校に統合し、実施時期を令和8年度とする。」ことを柱に、報告会での様々なご意見や、また、将来の高原を担う子供たちの保護者のお考え（アンケートによる）を伺い取りまとめた上で、最終的な方針を決定していくことを説明して参りました。

このことによりまして、下記のとおりアンケートを実施しましたので、その集計結果（速報）をお知らせします。

なお、「学校の統廃合の考え方」の最終的な方針につきましては、このアンケート集計結果を踏まえ、町民説明会（令和5年10月17日～20日開催予定）にて報告いたします。

記

1 アンケート名称 令和5年学校統廃合に係るアンケート

2 実施期間 令和5年9月11日～25日

3 対象者

- (1) 町内小学校児童の保護者
- (2) 町内中学校生徒の保護者
- (3) 町内保育所（園）・幼稚園又は町外保育園等へ通わせている幼児の保護者

4 設問内容

- (1) 賛成できる（①賛成）
- (2) まあ賛成できる（②やや賛成）
- (3) あまり賛成できない（③やや反対）
- (4) 賛成できない（④反対）

5 アンケート集計結果（速報） ※裏面のとおり

（文書取扱 総務課）

5 アンケート集計結果（速報）

(1) 町内小学校児童の保護者

区分	有効数 /配布数	賛成する 総数(%)		反対する 総数(%)		無効
		①賛成	②やや賛成	③やや反対	④反対	
高原 小学校	200/237	176(88.0%)		24(12.0%)		8
		99	77	17	7	
広原 小学校	28/31	13(46.4%)		15(53.6%)		2
		6	7	5	10	
狭野 小学校	19/19	15(78.9%)		4(21.1%)		0
		7	8	3	1	
後川内 小学校	17/18	13(76.5%)		4(23.5%)		1
		6	7	3	1	
合計	264/305	217(82.2%)		47(17.8%)		11
		118	99	28	19	

(2) 町内中学校生徒の保護者

区分	有効数 /配布数	賛成する 総数(%)		反対する 総数(%)		無効
		①賛成	②やや賛成	③やや反対	④反対	
高原 中学校	176/182	156(88.6%)		20(11.4%)		4
		77	79	14	6	
後川内 中学校	10/10	8(80.00%)		2(20.00%)		0
		4	4	2	0	
合計	186/192	164(88.17%)		22(11.83%)		4
		81	83	16	6	

(3) 町内保育所（園）・幼稚園又は町外保育園等へ通わせている幼児の保護者

区分	有効数 /配布数	賛成する 総数(%)		反対する 総数(%)		無効
		①賛成	②やや賛成	③やや反対	④反対	
合計	58/58	48(82.8%)		10(17.2%)		0
		28	20	5	5	

【総計(1)+(2)+(3)】

区分	有効数 /配布数	賛成する 総数(%)		反対する 総数(%)		無効
		①賛成	②やや賛成	③やや反対	④反対	
合計	508/555	429(84.4%)		79(15.6%)		15
		227	202	49	30	

※ 未回答数 32

たんぽぽ新聞

第18号

令和5年10月1日発行

高原町いきいき女性アドバイザーたんぽぽの会

★SDGs（エスディージーズ）って何？

世界は、貧困・人種差別・環境破壊・戦争など様々な問題課題があります。

日本にも貧困差別、環境問題などあります。

こうした地球規模の問題を解決するために「誰一人取り残さない」という共通理念のもと2015年に国連加盟193カ国が、2030年までに達成を目指す国際目標として定められたのがSDGsです。

SDGs「Sustainable Development Goals」という英語の頭文字。

（持続可能な開発目標）と訳されます。

★SDGsには

17の目標がある！

持続可能にする為には

① 環境を守り、

② すべての人の

人権を尊重しながら、

③ 経済成長をしていく

こと。

この3要素の調和が

求められます。

出所 国連

	【目標1】 貧困をなくそう		【目標10】 人や国の不平等をなくそう
	【目標2】 飢餓をゼロに		【目標11】 住み続けられるまちづくりを
	【目標3】 すべての人に健康と福祉を		【目標12】 つくる責任 つかう責任
	【目標4】 質の高い教育をみんなに		【目標13】 気候変動に具体的な対策を
	【目標5】 ジェンダー平等を実現しよう		【目標14】 海の豊かさを守ろう
	【目標6】 安全な水とトイレを世界中に		【目標15】 陸の豊かさも守ろう
	【目標7】 エネルギーをみんなにそしてクリーンに		【目標16】 平和と公正をすべての人に
	【目標8】 働きがいも経済成長も		【目標17】 パートナーシップで目標を達成しよう
	【目標9】 産業と技術革新の基盤をつくろう		

★貢献できそうなことから始めよう！

すべての目標に取り組む必要はありません。国や企業でないと取り組めない目標もあります。個人で出来ることもたくさんあります。

(例えば)

- ・男女の区別なく、読み書き計算の能力の向上の手伝いをすれば

目標④「質の高い教育をみんなに。」

- ・ジェンダー平等を意識して行動すれば

目標⑤「ジェンダー平等を実現しよう。」

- ・節水、節電に心がければ



目標⑥「安全な水とトイレを世界に。」

目標⑦「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに。」

- ・エコバックを利用、紙やプラスチック、アルミなどリサイクルすれば

目標⑭「海の豊かさを守ろう。」

- ・植林活動や森林管理をすれば

目標⑮「陸の豊かさを守ろう。」



など、貢献できます。

★意識を高める行動をしよう。

2030年は、そんなに先のことではありません。今が良ければそれで良いという問題ではありません。子や孫や先の世代が住み良い世界であってほしいとの思いで取り組まなければなりません。日常的にSDGsに貢献出来ることを考え、意識を高める行動を取ることは、そんなに難しいことではありません。SDGsをまだ知らない人に教えてあげれば、SDGsの普及に貢献していると考えることも出来ます。

さあ、あなたも今日からSDGsを。

合同開催

神武天皇ご生誕の地

日本発祥地まつり

昼の部

場所 高原小学校周辺

時間 11時～16時まで

中学生による企画運営

- 移動動物園
- クラシックカー展示
- 園児イベント ○デイキャンプ体験
- 高校生による書道パフォーマンス
- はたらくくるま展示 ○茶道体験
- 神武天皇にまつわる作品展示



まつり高原 2023

夜の部

場所 高原町総合運動公園

時間 16時～20時30分まで

宮崎神宮(神武さま連携)御神幸行列

▷高原小学校から町総合運動公園まで(獅子舞、稚児行列、お神輿等)



作品展示会

21

土
9:00～
16:00

22

日
9:00～
16:00

場所
町民体育館

[昼の部] 日本発祥地まつり実行委員会

(お問合せ: 高原町産業創生課 ☎42-2128)

主 催 サポーター/奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社

とき
令和5年

10/22

日



神武の里総合武道大会 (弓道競技)

場所 高原中学校弓道場

時間 9時～

花火大会



[夜の部] まつり高原実行委員会

(お問合せ: 高原町商工会 ☎42-1158)

※会場のご案内につきましては裏面をご覧下さい。

昼の部

会場付近交通規制及びご案内図

※日本発祥地まつり規制時間 10時～17時

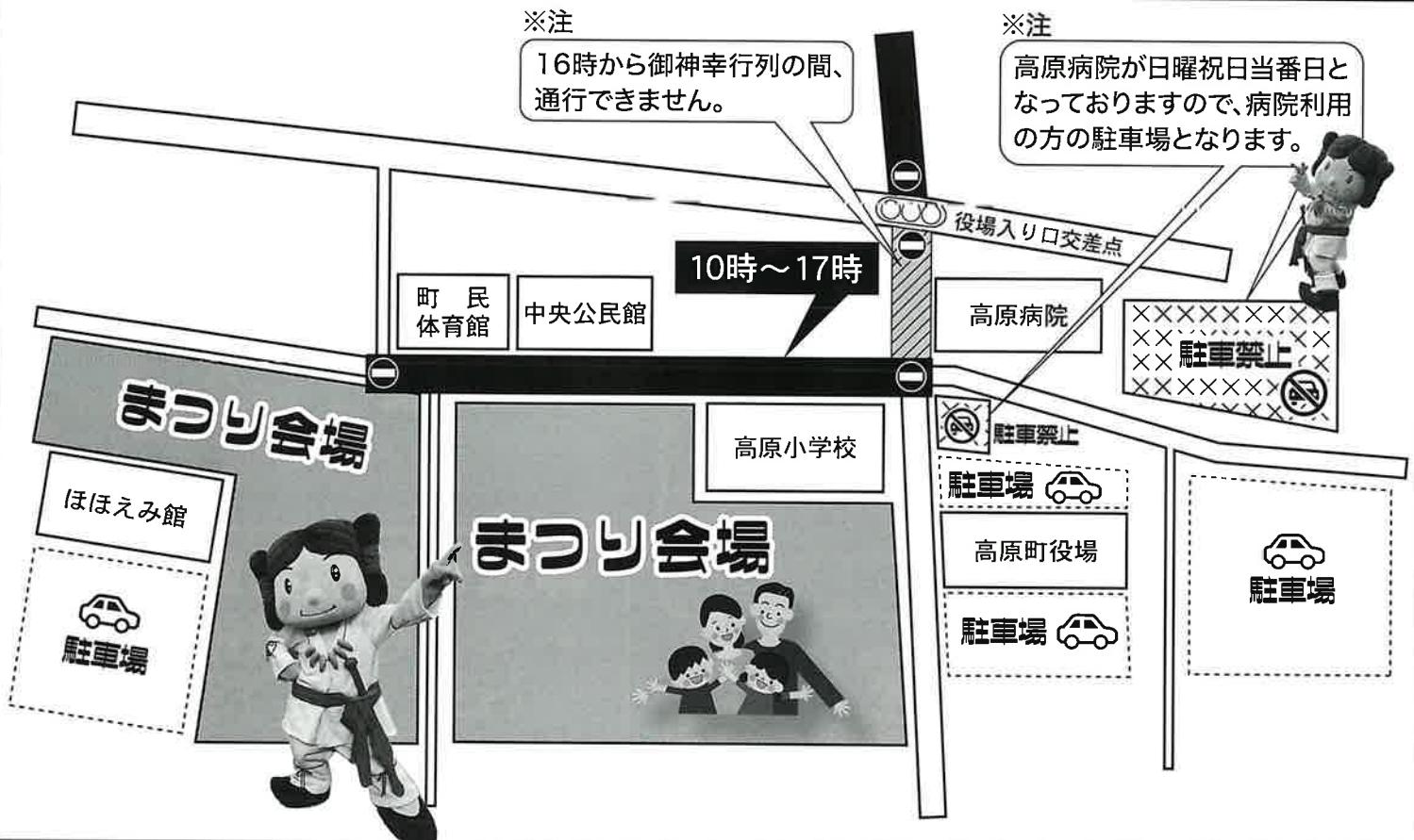
※御神幸行列規制時間 16時～行列通過後解除

※注

16時から御神幸行列の間、
通行できません。

※注

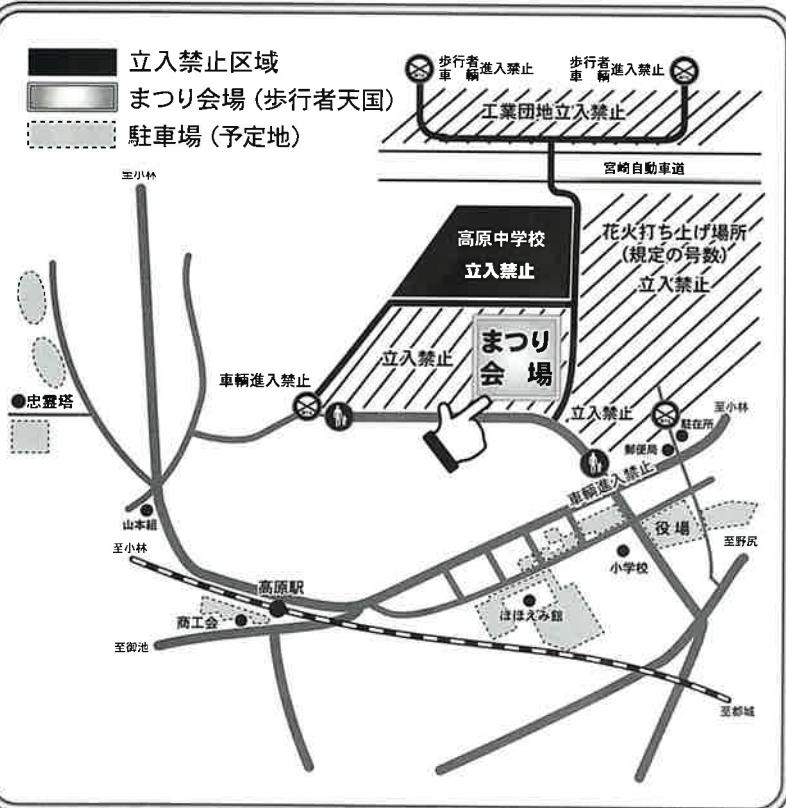
高原病院が日曜祝日当番日と
なっておりますので、病院利用
の方の駐車場となります。



夜の部

まつり高原会場付近交通規制及びご案内図

※16時～22時00分



会場周辺に関する注意事項

- 会場入口は中学校入口交差点しかありません。(工業団地、駐在所裏、山本組から入る道路は進入禁止です。警備員がいますので入れません。)
- 会場内及び駐車場での盗難、事故等のトラブルにつきましては、主催者は一切関知しません。
- 路上駐車、無断駐車は他人の迷惑となりますのでご遠慮下さい。
- 会場内ではバーベキュー等、火を取り扱うものは持ち込み禁止です。
- 会場並びに会場周辺においての寄付募金活動は一切禁止いたします。

- 会場内ではパラソル、テントの設営は禁止です。
- 迷惑駐車及び路上駐車はやめましょう。
- ゴミは各自で必ずお持ち帰り下さい。

皆さん
ご協力を
お願いします



赤い羽根共同募金運動



この町で集まった募金は、

この町の困ったことのために使われます。

子育て支援や高齢者の配食支援に使われたり、

災害支援や地域の見守りパトロールなど、

支援する人をサポートする資金として使われています。

支えられたり、支えたり。赤い羽根共同募金は、

その町の貯金箱のように使ってもらうもの。

そこが、「じぶんの町を良くするしくみ」なのですね。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



令和5年度 募金目標額 1億4,911万8千円

一般募金 1億2,266万9千円

歳末たすけあい募金 2,644万9千円

歳末たすけあい
23,924千円

高齢者を対象とする活動
28,514千円

運動をすすめる経費や
災害等準備金の積立て等
37,838千円

障がい児・者を対象とする活動
5,822千円

住民全般を対象とする活動
32,216千円

児童・青少年を対象とする活動
9,127千円

令和4年度
募金結果
【実績額】
140,141千円

その他課題を抱える人を対象とする活動
2,700千円

毎年みなさまからご寄付いただきました赤い羽根共同募金から、決まったお金を「災害等準備金」として災害に備えて積み立て、災害がおきた時には、被災地の災害ボランティアセンターの設置や運営などの応援をしています。 ※共同募金への寄付金には、税制上の優遇制度があります。

社会福祉法人 宮崎県共同募金会

スマホ募金QRコード

〒880-0007 宮崎県宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター人材研修館

TEL.0985-22-3878 <https://www.akaihane-miyazaki.jp>





じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金

運動期間 令和5年 10/1(日)～令和6年 3/31(日)

■一般募金 10/1(日)～3/31(日) ■歳末たすけあい募金 12/1(金)～12/31(日)

赤い羽根共同募金は、皆様の住む町の身近なたすけあい活動や、大規模災害が発生した時のボランティア活動などに活用されます。



宮崎県内では、こんなところに募金が使われています

～お年寄りの社会参加のために～
孤立を防ぎ、元気で活き活きとした生活をおくる活動
(グランドゴルフ大会)



～障害者の方の交流のために～
障害を持った方が安心安全な生活を送るための活動
(見えない・見えにくい人のための福祉機器展)



～子どもの健やかな育ちのために～
施設で生活する子ども達への遊具整備活動
(歳末たすけあい)



～地域福祉支援のために～
福祉活動の普及・啓発を発信するための活動
(臓器提供意思表示の普及・啓発キャンペーン)



じぶんのまちを良くするしくみ。
あなたの優しさが誰かの支えに…。

高原町令和4年度募金結果報告【実績額】

合計 2,709,995円

【一般募金】 2,031,444円
【歳末募金】 678,551円

高原町令和5年度募金計画【目標額】

合計 2,729,000円

【一般募金】 2,054,000円
【歳末募金】 675,000円

高原町共同募金委員会(高原町社会福祉協議会)

〒889-4412 西諸県郡高原町大字西麓 360-1 高原町総合保健福祉センターほほえみ館内

TEL.0984-42-2230



回 覧

令和5年10月1日

町 民 各 位

宮崎県共同募金会
高原町共同募金委員会
会長 北迫 泉

令和5年度赤い羽根共同募金運動について（協力のお願い）

仲秋の候 皆様におかれましては、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
宮崎県共同募金会高原町共同募金委員会の活動につきまして、日頃から御理解と御協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、例年実施される共同募金運動の全国展開に伴い、本町でも下記のとおりこの運動を実施することになりました。

つきましては、出費多難な折、誠に恐縮に存じますが、本運動の趣旨を御理解の上、皆様方のあたたかい御協力をお願ひ申し上げます。

記

1 募金運動期間	令和5年10月1日～10月31日
2 募金目標額	2,054,000円
3 1世帯あたり目標額	600円
4 受付窓口	高原町共同募金委員会事務局（高原町社会福祉協議会）

- ※ 令和5年10月31日（火）までに区長さん宅にお届けいただきか、共同募金事務局（高原町社会福祉協議会）へ直接お届けくださいますようお願いします。
- ※ 各区でこの募金を予算化している場合は、区長さんが一括で納入されます。
班単位で予算化してある場合は、班長さんが納入されても差し支えありません。

町政報告会における意見交換内容について（抜粋）

令和5年7月19日から9月3日に開催しました「町政報告会」における意見等について、
①病院関係、②学校関係、③町財政関係、④その他町政等の大きく4つに分類し抜粋しました
質疑応答について、次のとおりお知らせします。

なお、全ての内容につきましては、ホームページに掲載（閲覧・ダウンロード可）や役場待合室、ほほえみ館、教育委員会、病院待合室で閲覧できます。

ホームページ <https://www.town.takaharu.lg.jp>

★病院関係

◆病院存続（病床等）存続について

- 今後高齢者が増えて必ず必要となると思う。
- 病院は地域医療、住民サービスを考えてこれからも病院を残してほしい。
└回答：病院をなくす訳ではない。常勤医師が現在1名（院長）プラス非常勤の医師で現状維持をしているところであり、引き続き医師確保に努めたい。

◆縮小や廃止について

- 町立病院が「廃止」でないのは残念であるが、そういう案も有りなのではないか。
- 赤字補填は町民に負担が大きいため、診療所化か廃止がよいのではないか。
└回答：廃止は考えておらず、これまで地域医療、コロナ対応等、公立病院の役割を果たしてきており、56床の病床継続はないが、来年度には新しい形態で運営したいと考えている。報告会の意見も踏まえ結論を出したい。

◆これまでの状況等について

- 利用者減少要因は？患者数、入院数減少に合わせ、病床数を減らすべきだったのでは？救急受入れは少ないと聞いたが、患者数減少に関係しているのではないか。
└回答：要因は様々で、安定的な医師確保、制度等変更、町民等からの病院評価などがある。病床数削減は、早期の対応ができなかった点は認める。救急やコロナ患者受入れ等の公立病院の役割を担ってきた部分もあり、救急受入れ率は、現在は上がってきている。

◆医師不足・確保について

- 医師が辞めた理由や、今後医師が増える見通しがあるのか。また、電子カルテ導入が医師確保に繋がらないか。
└回答：1人は定年退職で、もう一人は自己都合で退職した。
宮崎県、鹿児島大学、西諸医師会、高原町ゆかりの医師等へ、医師確保活動を行っており、今後も継続して取り組んでいく。また、電子カルテは、国の方針が全ての病院で導入することであり検討していく。

◆職員関係について

- 現病院職員の雇用や削減について、看護師等は役場へ異動か、他病院転勤か。
└回答：病院職員へ説明を2回開催し、アンケートや個人面談も実施中。
町立病院の経営体制を見直す中で規模縮小による職員削減は出てくる。

◆改善や改革等について

- 病院問題の解決策がなく、病院を売るか外部委託するか検討できないか。
- 病院は外来と入院が密接に関係しており、外来だけで入院ができないのであれば行かないと決めている人がおり、外来だけで病院は成り立つかは疑問に思う。

- ・診療所、クリニックなどの手段や、指定管理として運営できないか。
 - ・パターン別の財政シミュレーションがないまま町民に判断を求めるのはおかしい。
早く決断しなければいけないのではないか。
- └回答：もう少し早い段階で改善に対応できればと反省している。これまで一般会計から9億8千万円補填しており、今後、運営体制見直し、病院経営が町財政に与える影響を抑えていく。
病院規模縮小は行うが、現状は公立病院として継続していく考え方で指定管理も考えていな。
- 現常勤医師1名体制では、入院含め救急も医師不測の事態があれば、診療が困難となるため、西諸島地域医療機関と調整し、経営形態を考えていく。
パターン別財政シミュレーションは現在作成中であり、今後、報告会を受けて方針を固めた後、改めて町民へ説明する。

◆過去の経緯（合併）について

- ・過去の合併協議時に町立病院を残してもらいたくて反対したが、当時の病院経営状態がなぜ今こんなに悪くなったのか。
- └回答：合併をしなかった理由に病院存続があったのは確かで、地域医療で公立病院を残さなければならぬという判断があったのだと思う。
人口減少下において、今後の病院の収支状況を考えても、現状での継続は困難であり、運営形態を見直す時期にきている。

★学校関係

◆統合のメリットについて

- ・令和8年度までに学校統廃合するメリットは何か。
- └回答：子供達の将来的自立を目指すため、より多くの集団的行動の中で、子供達を学ばせることは、お互いを尊重したり、協力したりする機会を増やすことができ、思考力や問題解決力を付けていくものと考えている。
また、小規模校における複式学級の中で、専門性のある教職員の人数が少なくなるよりも、統廃合による教職員数の充実を図ることが、子供達へのよりきめ細かな指導に繋がるため、統合をする理由である。

◆統廃合再考等について

- ・学校の新規建設をしないのであれば、既存の学校を残す考えがないのは何故か。
地域への影響等を踏まえた議論が足りないのでないか。
 - ・広原、狭野、後川内より小規模の学校が県下に複数あるが、小規模でもやっている学校があるのに、なぜ統廃合を急ぐのか。財政再建後に、統廃合がよいのではないか。
統合により地域性が薄くなり、後戻りできない。
- └回答：学校規模適正化委員会で決定した統廃合の方針について進める。
保護者の方々について統廃合へ一定の理解を得ているが、地域への影響は十分説明をしていく。子供達にとっても最良な環境を目指す点は同じだ。
社会で自立できるようになるためには、ある程度の集団の中で、意見を認め合ったり、切磋琢磨したり、問題解決する能力を育むことが大切である。
複式学級等、人数が少なくなりすぎると、教育効果が期待できず、又は制限されてしまう。

統合時期は、令和2年度に方針を出し5年の準備期間を設けている状態。

◆これまでの経緯等について

- ・当初から財政面が厳しい見方があったが、町は建設前提の検討を進めていたのではなかったのか。まず全て計画して示すのが先ではないか。

└回答：見通しはその都度変動し、公共施設建替等規模の大きい事業が複数控えており、小学校建設は、本年度に入り収支見通しをみて不可能と判断した。

今回の報告会は、財政上、R7新校舎建設不可、R8統合で進めることについて意見を伺う機会であり、具体的には準備委員会等で意見を聞きながら進め、町民の皆様に報告することとしていたため、現段階で示していない。

◆校舎建設関係について

- ・学校建設について、どのような見通しで建設可能と考え、なぜ不可能と判断したか。

└回答：学校統廃合に向け新校舎建設で動いていたが、今後10年間の財政収支を見通した場合に断念することとなった。

◆統合後の運営等について

- ・スクールバス運営費等はいくらか。学校統合で一番古い高原小の耐震性は大丈夫か。

- ・現高原中の隣に小学校を建設し、連携しながら小中一貫教育を行うことが望ましいと思うため、小中学校が近くにあるとよいと考えるがいかがか。

└回答：スクールバスは統合後7台準備予定である。また、高原小は耐震補強工事を実施済み。

財政状況を見通した場合、学校建設を含めた小中学校統合は困難であり、現高原小に町内小学校、高原中に町内中学校という統廃合の動きとなる。

小中学校が離れていても、小中一貫教育は可能である。

◆跡地利用関係について

- ・統廃合による廃校の跡地利用について、現段階の考えはあるのか。

└回答：町の方針決定後に、跡地利用について検討していくことになるが、地元地域には、学校が無くなることへの不安があるため、地域活性化につながるように、地元の方と時間をかけて協議していきたい。

★町財政関係

◆財政難について

- ・新聞等で財政が厳しい状況が書かれており、破綻するのではと心配する人もいるが。

└回答：本町が破綻するということは決してなく、そのために、行財政改革を進める。町民の皆様にも住民サービス縮小等、負担をかけるとは思うが、十分な説明を行いながら進めていきたい。

◆人件費増加の理由について

- ・財政が厳しい場合、民間では人件費を削るが、町の人件費が減らないのなぜか。

└回答：病院職員の役場等への配置転換を想定した人件費としている。

◆今後の改善、改革について

- ・行財政改革推進計画目標の7つの取組は、具体的にどのような取組を行うのか。

└回答：自主財源確保はふるさと納税の推進、町有財産で未使用を売却し財源確保。

人件費削減は時間外手当削減や退職勧奨、新規採用職員抑制等行う。

事務事業点検と見直しでは、補助金等各事業の必要性、事業効果、費用対効果を検証し取捨選択していく、その他、職員自ら行動し経費削減を図る。

◆町民負担について

- ・財政難で町民負担が増えるということだが、町民税はどうなるのか。
└回答：財政難による町民税増額は考えていない。補助金等減額の可能性はある。

◆合併について

- ・合併時、自立を選んだが、それ以降財政運営で厳しい状況が続いていると思われる。
今後、合併を行わず、自力存続可能か。
└回答：財政健全化を第一に、財政収支バランスを整えながら行政運営を行う。
合併は考えていない。

★その他町政等

◆ふるさと納税、地域商社について

- ・地域商社によるふるさと納税収入4.4億円のうち、1.7億円が町の収入とのことだが、この使い道は何か。地域商社に係る経費5,000万円が必要なのか。
・敬老会や白寿、米寿、喜寿等の補助にふるさと納税を活用できないか。
└回答：ふるさと納税収入12%を地域商社に支出し、人件費、動画作成経費、PR費等に充てられており、町業務を集中的、専門的に実施し効果を上げている。12%は町と商社の取り決めで、商社もその経費内での運営となる。
各種お祝い等については、今後また相談させていただきたい。

◆災害対策等について

- ・台風6号災害についての質疑が複数有り。
・南海トラフ地震等、大規模災害発生が考えられるが、今後の災害対策は。
└回答：災害時に必要な財源の確保必要だが、現状、それを見込んだ財源確保は厳しい状況である。役場庁舎の耐震補強はできていない状況である。
災害が起き、場合によっては役場機能をほほえみ館に移行する計画ではあるが、庁舎建設については見通しがたっていない状況である。

◆町政、町の施策等について

- ・人口減少に対する町の対策はどうなっているのか。
└回答：日本全体が人口減少傾向にあり、その要因は様々ある。
社会の仕組みを考えることが必要で、国の施策等を活用し、様々な対策をしていく。若者が残れるよう、仕事の確保、教育環境整備に取り組みたい。

◆職員に対する意見等について

- ・町外からの職員には、採用時、町内居住を条件にすることはできないか。
└回答：居住条件はできないが、ふるさと納税の協力依頼をしている。

◆その他

- ・町民誰もが理解できるような情報開示をお願いしたい。
└回答：町民への情報開示は、より分かりやすい内容で発信に努める。
- ・施設の雑草が生い茂り、衛生面も気を付けてほしい。
└回答：町管理施設は、町が責任を持って環境を整える必要があるため、早速現場を見て草刈り等実施する。

町民説明会を開催します

先般開催しました「町政報告会」でのご意見等を踏まえた「町立病院及び小中学校」の今後の方針につきまして、町民の皆様にご説明いたします。

本町にとって重要な内容でありますので、多くの町民の皆様の参加をお願いします。

○内容

- 1 「町立病院に対する考え方」について
- 2 「小中学校統廃合の考え方」について

○開催場所・日時

- 1 令和5年10月17日（火）午後7時から午後8時30分
狭野小学校体育館
- 2 令和5年10月18日（水）午後7時から午後8時30分
広原小学校体育館
- 3 令和5年10月19日（木）午後7時から午後8時30分
後川内小学校体育館
- 4 令和5年10月20日（金）午後7時から午後8時30分
ほほえみ館 神武ホール

※どの会場でも参加できます。

※悪天候ややむを得ない事情の場合、急遽、延期等させていただく場合がありますので、予め御了承ください。

問合わせ先：総合政策課（TEL：42-2115）



主催:JR吉都線利用促進協議会

JR吉都線沿線の 美味しいグルメや 物産が大集合!!



※イラストはイメージです。

吉都線で
来場された方

先着
200名

計
400名

会場で吉都線サポーター
登録された方

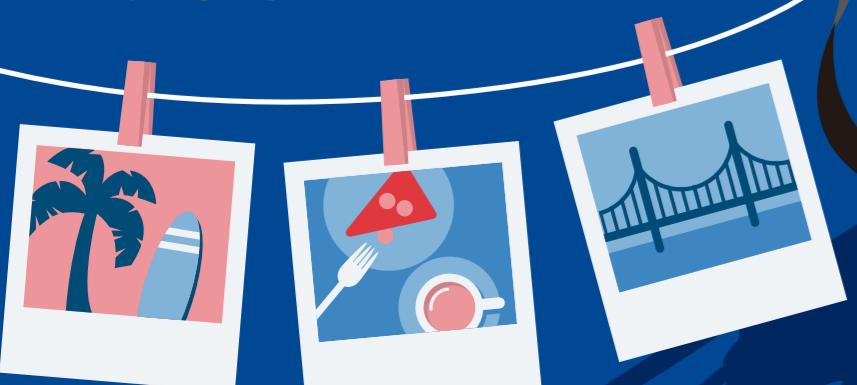
先着
200名

500円商品券
プレゼント!

※商品券は会場
のみの使用と
なります。



吉都線フォトキャンペーン
作品発表



祝 J R 吉都線 全線開通

2023
10/8(日)

10:00~15:40
場所:都城駅周辺

ステージイベント

10:00	オープニングセレモニー
10:30	絵画コンクール表彰
11:00	都城市立山田中学校吹奏楽部(都城市)
11:50	ブレイクガールズ(高原町)
12:20	一日駅長就任式*新田望乃(しんでんみの)君 (出発式 13:05予定)
12:40	えびので第九を歌う会(えびの市)
13:30	吉松中学校マンドリン部(湧水町)
14:20	有村航平 チェロ演奏 小林高校 利用促進実践発表(小林市)
15:10	大野勇太LIVE(吉都線応援大使)
15:40	終了

シャトルバスも運行します!



献血

400mL採血基準

体重/男女ともに50kg以上

年齢/男性：17～69歳

女性：18～69歳

※65歳以上の方は60～69歳の間に献血経験がある方に限ります

10/22(日) 【主催】
高原ライオンズクラブ

日本発祥地まつり会場内

【受付時間】※“献血”的旗が目印！

10:00-12:00 / 13:30-15:30



ダウンロード
無料！

献血アプリ「ラブラッド」が登場！

- 献血の予約
- 事前のWeb問診
- その他うれしい特典満載



iPhoneの方



Androidの方

混雑回避のためご予約をお願いします

予約方法 ①ラブラッドから予約

②電話予約 TEL0985-50-1800(平日9:00～17:00)

●献血可能なお薬：高血圧・高脂血症・痛風のお薬（当日医師が判断する場合があります）

※上記の他にも、献血可能なお薬もあります。

献血基準(服薬・既往歴)に関するチャットボットで確認可能です▶



●その他の献血基準(新型コロナウイルス感染症等)はこちらをご覧ください▶

【お問い合わせ】宮崎県赤十字血液センター献血推進課 TEL0985-50-1800(平日9:00～17:00)

献血バスの流れについて(400mL献血)

①献血受付



②問診・血圧



③比重測定



④採血



⑤休憩



献血にかかる時間は約40分～50分。そのうち、④採血は約10～15分。(※)

※記載の献血時間は目安で、個人差があります。その他、献血会場の混雑状況にもよります。

【400mL献血基準】

✓年齢・体重

男性：17歳～69歳



女性：18歳～69歳

※65歳以上は60歳～に献血経験のある方に限る

体重：男女ともに50kg以上

✓出血を伴う歯科治療された方へ

3日間献血をお願いできません。

出血を確認していない歯石除去をした方も3日間お願いできません。



✓3日以内にお薬飲まれた方

お薬の名前をお知らせください

献血可能なお薬と不可能なお薬が

あります

※二次元コードからお薬・既往歴確認できます



✓食事と睡眠について

食事と睡眠は十分にお取りください。

食事抜き・睡眠不足の方は献血をお願いできない場合がございます。



✓1年内に予防接種受けられた方

予防接種の種類を職員にお伝えください

例) コロナワクチン(ファイザー・モデルナ)→接種後48時間経過で献血可能

インフルエンザワクチン→接種後24時間経過で献血可能



✓その他

- ・1ヶ月以内に海外に行かれた方は献血をお願いできません。
- ・1ヶ月以内にピアスの穴をあけられた方は献血をお願いできません。
- ・今まで輸血・臓器移植された方は献血をお願いできません。
- ・コロナウイルスに感染された方は約1ヶ月献血をお願いできません。
(濃厚接触者の方は2週間)



※上記以外にも献血には基準があります。ご不明な点はお問い合わせください。

～医師が総合的に判断します～

献血は、健康な方ならどなたでもご協力いただけますが、献血当日、問診票にご回答いただき、医師が総合的に判断し献血をご遠慮いただく場合がありますので、ご了承願います。基準等でご不明な方は血液センターまでお問い合わせお願ひします。

令和5年10月2日
町民各位

高原町長 高妻 経信
(公印省略)

第2回日本発祥の地たかはる健幸駅伝競走大会の開催について

昨年開催いたしました第1回高原町健幸駅伝競走大会兼第47回高原町選挙啓発駅伝競走大会を、本年度より名称を変更し、下記により開催いたします。入賞者には、賞品も準備しておりますので、ふるって御参加くださいようお知らせします。

なお、駅伝終了後には健幸スポーツ（競技：ディスケット）を開催いたします。当日の参加受付もありますので、健幸スポーツへの御参加も併せて御検討ください。

記

1 日 程 令和5年12月17日(日) 少雨決行

開会式 午前 7時50分から 高原中学校体育館
駅伝スタート 午前 9時30分から 狹野神社西参道前
健幸スポーツ 午前11時00分から 高原中学校体育館
閉会式 正午から 高原中学校体育館

2 種別及び参加資格

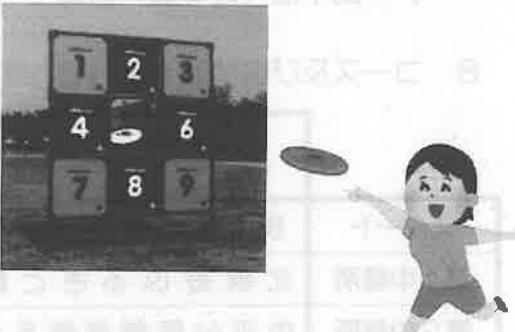
(1) 駅伝

- ア 一般の部
- イ 小学生の部
- ウ 中学生の部
- エ 高校生の部

(2) 健幸スポーツ（競技 ディスケット）

- ア 年齢区分なし（1チーム7名以内）

※ディスケット…フリスビーを投げ、パネルを抜きます。抜いたパネルの合計枚数を競います。



3 参加申込方法

(1) 大会要綱及び申込用紙

高原町教育総務課社会教育係にございます。

申込用紙に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

ア 申込先

高原町教育委員会 教育総務課 社会教育係（中央公民館内）

TEL 42-1484 FAX 42-3969

イ 申込期限 令和5年11月24日(金)まで

※健幸スポーツは大会当日11時00分（予定）まで受付可能です。

4 参加料

(1) 駅伝 出場部門に関わらず、1チームあたり3,000円（運営費等込）

(2) 健幸スポーツ 1チームあたり500円（ただし、駅伝参加チームは無料）

*申込受付後に納付書を郵送いたしますので、期限内にお支払いください。
*健幸スポーツの当日参加については、受付時に現金払いとなります。

5 監督会議（駅伝参加チームのみ）

- (1) 日 時 令和5年12月6日（水）午後7時～
(2) 場 所 高原町中央公民館2階会議室

6 表 彰

(1) 駅伝

- ア 各種別第3位までのチーム
イ 各部区間第1位の選手
ウ 各種別合わせて総合第1位のチーム

(2) 健幸スポーツ

- ア 第1位のチーム

7 賞品

(1) 駅伝

- ア 各部門 第1位～3位
町内商品券（1位 7,000円、2位 5,000円、3位 3,000円）
イ 総合 第1位（天孫降臨賞）町内温泉無料券

(2) 健幸スポーツ

- ア 第1位（健幸賞）宮崎牛（牛肉消費券 5,000円分）

8 コース及び区間（全行程 7区間 9.2km）

	区 間	距 離	通過予定時刻	繰り上げスタート時刻
スタート	狭野神社西参道前	0 km	9:30	
第1中継所	北狭野ふるさと館前	1.00 km	9:33	
第2中継所	中平公民館南側50m	1.20 km	9:37	
第3中継所	湯之元温泉車庫前	1.20 km	9:41	
第4中継所	赤水橋前	1.20 km	9:45	
第5中継所	蒲牟田活性化センター前	1.60 km	9:50	
第6中継所	ふたば花壇手前	1.20 km	9:54	先頭から10分後
ゴール	高原町総合運動公園	1.50 km	9:59	

*1 1チームあたりの人数（駅伝全種別共通）

監督1名、役員1名、選手11名（補欠を含む）の計13名以内とする。

*2 走者条件（必須条件）

第1区の走者は、【女子】とする。

*3 第6中継所で、繰り上げスタートを実施します。

*4 大会関係車輌以外（保護者等応援車や選手収容車等）は、選手の走行に支障がありますので、レース中はコース内の走行、駐車はしないでください。

（文書取扱 教育総務課）

令和5年度10月の生涯学習講座だより

回覧

秋は暑さも和らぎ過ごしやすい季節です。文化にスポーツに、そして食を堪能したいものです。

9月に実施した講座の様子をご紹介！

①ヨガ



いつの間にか
体の力が抜け
てリラックス!!

②手づくり



色とりどりのユ
リができまし
た。続く…

③一貫張り



作ってみたら、
意外と簡単!
面白いですよ。

④書道



作品展に向けて、
皆さんの熱量が
上がってきていま
す。

⑤色鉛筆画



どんな作品が仕上
がるのか、作品展
までお楽しみに。

⑥川柳



なかなか良い川柳が
できました。作品展
でお披露目します!

「グラウンドゴルフ」は、健康増進として無理せず楽しくできるスポーツです。

男の生きがいの方々のご協力で、笑い合い、競争し合いの楽しい時間となりました。

今回は、初めての方も来られ、面白さに目覚めたかも？

10月・11月の講座をご紹介!

皇子原学園講座



○10月3日(火)「環境～動物や昆虫」は、9時30分～11時 ほほえみ館中研修室です。

綾ユネスコパーク推進専門監「木野田 豊」氏は、これまで多くの昆虫を発見し、記録に残しながら生態系の必要性を訴え続けている方です。とっても詳しい方ですよ。

○10月17日(火)「日本の文化継承」は、9時30分～11時 中央公民館です。

綾の手紬染織工房の代表「秋山 真和」氏による土づくりから織物ができるまでのお話が聞けます。

○11月7日(火)は、「表現と音楽」と題して、9時30分～11時 ほほえみ館中研修室にサラ宮崎所属声優の「松本 知巳」氏による体験型講座です。声優の仕事など、どんなお話が飛び出でてしまうか。

○11月21日(火)「ふるさと再発見」は、9時30分～11時 中央公民館です。

五ヶ瀬自然学校の理事長「杉田 英治」氏の暮らしから気づかされることもたくさんあります!私たちが住む高原町を再発見するきっかけとなること間違いないです!

生涯学習講座 ※急な変更が生じる場合があります。



①色鉛筆講座(10月2日:月)～中央公民館

※午前9時30分～11時30分

②ヨガ講座(10月2日:月)～ほほえみ館和室

※午後7時00分～8時30分

③手づくり講座(10月4日:水、11月25日:土)～中央公民館

※午前9時30分～11時30分

④御池の自然講座(10月10日、11月14日:火)～御池青少年自然の家、

中央公民館 ※午前中

⑤家庭教育支援講座(10月11日:水)～中央公民館

※午前9時30分～11時00分

⑥一貫張り講座(10月12日、11月30日:木)～講師宅

※午前9時30分～11時00分

⑦読み聞かせ講座(10月19日、11月16日:木)～中央公民館と現地

※午前9時30分～11時30分

⑧似顔絵講座(10月24日:火)～中央公民館

※午前9時30分～11時30分

⑨地方再発見講座(10月30日:月)～西米良村

※午前8時00分～午後5時頃

⑩歴史文化財講座(11月9日:木)～中央公民館

※午前9時30分～11時00分

⑪音を楽しむ講座(11月15日:水)～教育集会所

※午前9時30分～11時00分

広報みいけ

発行元
高原駐在所 電話42-1041
作成 黒木 大輔

10月

令和5年 全国地域安全運動

期間 令和5年10月11日(水)~10月20日(金) 10日間

※10月11日は「安心・安全なまちづくりの日」です。

安全安心なまちづくりのため「地域の安全は地域で守る」意識を持ちましょう。

特殊詐欺被害防止センターの運用について



宮崎県警察では、「特殊詐欺被害防止センター」を設置し、県民の皆様に電話で、

- 特殊詐欺被害防止の呼びかけ
 - 特殊詐欺の手口に関するお知らせ
- を行う事業を実施しています。

コールセンターの番号 0120-519-110

平日の午前9時から午後6時まで(土日祝祭日、年末年始を除く)

本事業は、宮崎県警察から民間事業者に業務を委託しているので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

捨て猫・捨て犬は犯罪です！

町内で猫を遺棄する事案が多発しています。

動物愛護法により、愛護動物を虐待したり、または遺棄すると、

1年以下の懲役 または 100万円以下の罰金

に処せられます。

動物を飼うときは、

- 終生飼育する
- 去勢手術をする

など、責任を持って飼育するようにしましょう。

また、捨て猫・捨て犬を目撃したときは、すぐに保健所や警察にお知らせください。